



救急医療情報キット

自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶなど「もしも…」のとき、かけつけた救急隊員がすぐに対応できるように、救急医療情報キットの無料配布を行っています。持病等の医療情報を記入して保管しましょう。

救急医療情報キットとは？

高齢者や障害者などの安全安心を確保するためにかかりつけ医や持病等の医療情報や健康保険証等の情報を専用容器に入れ、自宅に保管しておく事で万一の救急時に備えるものです。

どこに保管するの？

かけつけた救命士がすぐ見つけやすいように冷蔵庫に入れ、扉には専用のマグネットを貼りましょう。

※症状によっては、救急医療情報キットを確認せず、搬送する場合があります。

(心肺機能停止 等)



もしもの時に、あって良かったね！

救急医療情報キットの使用は強制ではありません。

「もしも…」の時に備えて、必要な方は地域の民生委員に依頼してください。

自分の医療情報は、自分で記入!! 他人は人の医療情報はわかりません。常に最新の情報を記入してください。

「もしも…」の備えは、命を助けることに繋がります。いち早く対応できるように備えましょう。